

3類型	農林水産物	通巻番号	4-19-043
地域資源名	蓮台寺柿	認定日	平成20年 3月26日
地域	伊勢市、鳥羽市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名:蓮台寺柿葉を活用した地元銘菓『シェルレーヌ』の新商品(アソート品含む)の製造販売

会社名:株式会社 ブランカ

所在地:三重県鳥羽市鳥羽3丁目15-3

連絡先:TEL:0599-25-5999
FAX:0599-25-2757

H P : <http://www.blanca.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、全国菓子大博覧会で大賞を受賞した真珠貝の粉末を練り込んだ地元銘菓「シェルレーヌ」を製造・販売
- ・蓮台寺柿は伊勢市が天然記念物に指定している地域固有品種であるが、果実だけでは収入が限られているため、農家の女性グループ「柿の木クラブ」は三重県科学技術振興センター農業研究部の支援により、ポリフェノール的一种である“アストラガリン”と呼ばれる機能性成分(血圧上昇抑制や抗アレルギー作用を持つ)を有する柿葉粉末の商品化を模索していた。
- ・本事業は、同社が「柿の木クラブ」からの柿の葉の活用の申し出を受け、「シェルレーヌ」のラインナップの充実を図るために、農商工連携により着手。

【『シェルレーヌ』】



【蓮台寺柿葉の粉末】



【柿の木クラブ】



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・鳥羽の代表的なお土産”としてのシェルレーヌが持つブランド力に加え、蓮台寺柿が含有する“アストラガリン”の機能性と苦みのある味が、他の焼き菓子との差別化要因。

◆市場性

- ・全国各地の地元特産物(地域資源)を使った創作スイーツ(お菓子)がマスコミで取り上げるなど、ニーズが高まっている。
- ・観光地においては、地域の特長ある土産が求められている。

◆販路

- ・直営店や既存取引先量販店でのPR強化による需要拡大、「柿の木クラブ」との連携によるJAや旅館・観光施設等への新規販路開拓を目指す。

地域資源における関係事業者との連携

- ・鳥羽商工会議所「地域特産品等開発推進事業(むらおこし事業)」の専門委員会副委員長、地域の農業者との連携、県科学技術振興センター農業研究部と「柿の木クラブ」を通じて連携。